

様式 12 号（第 9 条関係）

省エネ基準に係る工事監理の状況（モデル建物法(小規模版)）

年 月 日

（あて先）小 田 原 市 長

この書類に記載した事項は、事実と相違ありません。

工事監理者

項目	報告事項	照合を行った 設計図書	確認方法	確認結果
1．外皮	①外壁、屋根の断熱仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②窓の仕様、設置状況（ブラインド、庇の有無を含む）		A・B・C	適・不適
2．空調設備	①熱源機器の種類、台数、設置状況		A・B・C	適・不適
	②全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③全熱交換器の自動換気切替機能の設置状況		A・B・C	適・不適
	④予熱時外気取り入れ停止制御の設置状況		A・B・C	適・不適
3．換気設備	①建物用途に応じた室の換気設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②送風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
4．照明設備	①建物用途に応じた室の照明器具の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②省エネ制御等の設置状況		A・B・C	適・不適
5．給湯設備	①建物用途に応じた使用用途の熱源機器の種類、仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②給湯配管の保温の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	③節湯器具の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
6．太陽光発電設備	①太陽光発電の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適

（注意）

- 本様式は、「モデル建物法(小規模版)」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した建築物(対象床面積 300 ㎡未満のみ)に係る工事監理を対象としています。
- 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
- 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第 1 条第 1 項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
- 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。

A：目視による立会確認 B：計測等による立会い確認 C：施工計画書等・試験成績書等による確認